

目次

題字 長野県知事
西沢権一郎

村章・村図・村歌

村誌の発刊にあたって……小川村長 大日方直善

発刊を祝して……長野県知事 西沢権一郎

目次

村章制定の経過

概説……………元

自然

一 地形・地質……………壹

1 山……………壹

2 川……………貳

3 湖沼……………参

4 地質……………参

(一) 前書き……………参

(二) 地史区分……………参

(1) 始生代 (2) 原生代 (3) 古生代 (4) 中生代

(5) 新生代

(三) 北信地方の地質……………参

(四) 上水内郡西山部地域の地質……………参

(五) 小川村の地質……………参

(1) 夏和と初引 (2) 高府と桐山 (3) 落ち合と瀬戸

川と鳥立と稲丘 (4) 層序 (5) 火成活動 (6) 地質

構造 (7) 有用鉱物

5 土質……………参

6 水……………参

(一) 地下水……………参

(二) 川の水……………参

二 気候……………参

小川村の四季……………参

三 生物……………参

1 植物……………参

(一) 松……………参

(二) 雑木林……………参

(三) クヌギ(櫟)……………参

(四) モミ……………参

(五) ツガ……………参

(六) カキ(柿)……………参

(七) 杉……………参

(八) 用材となる樹木……………参

(九) クズ(フジツバ)……………参

(十) ゴマ……………参

(十一) イワヒバ(イワマツ)……………参

(十二) シノブ……………参

(十三) 珍木、奇樹、その他……………参

(十四) アサ(麻、オ)……………参

(1) 亜麻 (2) 赤麻 (3) 苧麻 (4) 黄麻 (5) マニラ麻

(甲) 春の七草……………	六九
(乙) 秋の七草……………	七〇
(丙) 薬用植物……………	七二
(丁) 有毒植物……………	七三
(戊) 帰化植物……………	七三
(甲) キノコ類……………	七四
(乙) 作物……………	七五
(丙) 野菜—蔬菜……………	七六
(甲) 工芸用植物……………	七九
(1) 繊維植物 (2) 染料となるもの (3) 製油原料となるもの	
(甲) 換金作物……………	一〇〇
(甲) 飼料植物……………	一〇二
(甲) 野生食用植物(山菜)……………	一〇三
(甲) 植物と民俗……………	一〇四
(1) 正月の祝 (2) 七草がゆ (3) 節句 (4) お月見 (5) 遊具	
(甲) 果樹類……………	一〇七
(一) 動物……………	一〇七
(一) 家畜……………	一〇八
(1) 牛 (2) 馬 (3) 羊 (4) 山羊	
(一) 特徴のある動物……………	一一〇
(1) 犬 (2) 猫	
(一) 減少しつつある動物……………	一一二
(1) イノシシ (2) キツネ (3) タヌキ (4) アナグマ	

歴史

写真

土器 石器・化石

(一) 概要……………	一三四
2	
1	
一 原始社会—狩猟から農耕へ……………	一四一
旧石器時代の概要……………	一四二
縄文時代—村のあけぼの……………	一四三
(一) 概要……………	一四三
(甲) 昆虫類……………	一三三
(1) ホタル (2) 蜂 (3) ミツバチ (4) クワガタムシ (5) アリ (6) アブラムシ (7) イナゴ (8) クリタマバチ (9) カイコ (10) ヤマコ(天蚕) (11) 蝶、蛾 (12) 昆虫の利害	
(甲) 鳥類……………	一三七
(1) 鶏 (2) ハト (3) タカ、ワシ、トビ (4) カラス (5) スズメ (6) ウグイス (7) ツバメ (8) 山がら、四十から (9) ヒバリ (10) セキレイ(ウシクナギ・イシクナギ) (11) ホトトギス (12) キツツキ (13) キジ、ヤマドリ (14) モズ (15) 愛玩用飼育小鳥	
(甲) 困る動物……………	一四五
(1) ネズミ (2) クマ (3) イタチ (4) 兎 (5) ムジナシ (18) タニシ (19) サワガニ	

(1)草創期 (2)早期 (3)前期 (4)中期 (5)後期

(6)晚期

(一) 村内の遺跡……………一四〇

(1)下北尾遺跡 (2)成就遺跡 (3)椿峰遺跡 (4)筏

ヶ原遺跡 (5)高府宮西沖遺跡 (6)高府中島遺跡

(7)夏和遺跡 (8)花尾和田遺跡 (9)駒越遺跡

(10)立屋遺跡 (11)見瀬之尾遺跡 (12)荻の久保遺跡

(13)和佐尾遺跡 (14)月夜平遺跡 (15)鶴牧田遺跡

(二) 縄文時代の小川村……………一五九

二 古代社会—米作り農耕はじまる—……………一六〇

1 古代社会前期……………一六〇

(一) 弥生時代……………一六〇

(1)概要 (2)弥生時代の小川村

(二) 古墳時代……………一六三

(1)概要 (2)古墳時代の小川村 (3)村内の遺跡

2 古代社会後期……………一六五

三 上代・中世社会Ⅰ……………一六六

1 地方史と口碑伝承……………一六六

2 地名と歴史……………一六六

3 好字令……………一六六

4 古代地名の文獻……………一六六

5 水帳地名と字名統一……………一六七

6 地方史と地名……………一七〇

7 村の地名……………一七二

8 竹生地名考……………一七五

9 小川村名考……………一七七

四 上代・中世社会Ⅱ……………一八〇

1 上代……………一八〇

(一) 諏訪の宮……………一八〇

(二) 日本武尊と竹生……………一八一

2 中世社会前期……………一八三

(一) 大化の改新……………一八三

(二) 大宝律令……………一八四

(三) 信濃国の郡……………一八四

(四) 水内郡の郷……………一八五

(五) 竹生郷……………一八六

(六) 律令の制度……………一八七

(七) 坂上田村麿と高山寺……………一八七

(八) 延喜式目と小川神社……………一八九

(九) 荘園の創始……………一九〇

(十) 信濃の荘園……………一九一

(十一) 栗岩英治氏の荘園研究……………一九三

(十二) 戸隠頭光寺……………一九五

(十三) 小川庄……………一九六

(十四) 天養文書……………一九七

(十五) 小川庄創始の推考……………一九九

(十六) 小川庄園寺の推考……………二〇〇

(十七) 荘園の貢租……………二〇三

(イ)	小川庄の伝領	三〇四
(ロ)	持明院統と大覚寺統	三〇七
3 中世社会中期		
(一)	木曾義仲	三二〇
(二)	頼朝の文化政策	三二一
(三)	鎌倉時代の小川庄	三三三
(四)	信濃の守護と地頭	三三三
(五)	承久の乱と春日貞幸	三三四
(六)	半済令と武士領国制	三三五
(七)	南北朝時代と信濃	三三六
(八)	南北合一後の地方領主	三三八
(九)	小川左衛門	三三九

(1)小川左衛門の伝承 (2)史料としての小川郷昔
 記録 (3)小川左衛門入村の背景 (4)小川左衛門

の系譜 (5)布留山城考 (6)小川春日氏説

(十)	仁科氏	三三九
(十一)	大塔の戦	三三〇
(十二)	信濃守護小笠原家	三三三
(十三)	村上氏とその征略過程	三三四
(十四)	小川布留山城攻略の文献	三三七
(十五)	香坂氏	三三九
4 中世社会後期Ⅰ—大日方氏の系譜—		
(一)	大日方初代長政	三四〇

(一)	大日方氏系図	三四一
(二)	村上氏と大日方氏	三四二
(三)	大日方知行考	三四四
(四)	北安曇郡村誌の伝承	三四六
(五)	大日方文書	三四七
(六)	武田信玄の信濃進攻	三四八
(七)	村上義清と上田原の戦	三四九
(八)	塩尻の戦と小笠原の没落	三五〇
(九)	戸石城戦と村上氏の没落	三五二
(十)	大日方氏の武田従属	三五四
(十一)	金吾直経の粛清	三五五
5 中世社会後期Ⅱ		
(一)	川中島合戦と大日方氏の動向	三五七
(二)	川中島合戦と大日方氏	三五七
(三)	城趾考	三五九
(四)	小川 千見両城と武田軍略	三六一
(五)	大日方氏への武田知行書	三六一
(六)	上杉謙信の川中島入り	三六三
(七)	駒井高白斎と大日方氏	三六四
(八)	領民移居禁止文書とその意義	三六八
(九)	大日方氏の武田陣営の位置(一)	三七三
(十)	大日方氏の武田陣営の位置(二)	三七三
(十一)	上杉軍の糸魚川進攻	三七四
(十二)	鳥屋城・鬼無里城の攻防	三七六

6 中世社会後期Ⅲ

(㉔)	籠城衆の設定と大日方氏……………	二六〇
(㉕)	謙信の関東管領就任……………	二六三
(㉖)	永禄四年の川中島合戦……………	二六三
(㉗)	戸隠三院の筏避難……………	二六五
(㉘)	三院来村とその考証……………	二六六
(㉙)	生島足島神社起請文……………	二六九
6 中世社会後期Ⅲ		
(一)	一川中島戦以後の大日方氏と小川……………	二五三
(二)	信玄の北条攻と大日方氏……………	二五三
(三)	武田信玄の死……………	二五六
(四)	武田勝頼と大日方氏……………	二五七
(五)	武田氏の滅亡……………	二六〇
(六)	大文字旗と大日方氏……………	二六二
(七)	大日方氏の産業政策……………	二六四
(八)	大日方氏の荷役免除……………	二六六
(九)	三系の道を歩む大日方氏……………	二六八
(十)	上杉景勝と大日方氏……………	二七〇
(十一)	小笠原貞慶と大日方氏……………	二七四
(十二)	鬼無里合戦および千見城の攻防……………	二七二
(十三)	貞慶攻略の東進と小川……………	二七三
(十四)	秀吉 景勝対家康 貞慶……………	二七七
(十五)	景勝検地と大日方氏……………	二七〇
(十六)	景勝の戸隠復興と筏別院……………	二七四
(十七)	上杉景勝の移封と大日方氏……………	二七六

五 近世―藩政時代―

(㉔)	関ヶ原戦と家康の覇権確立……………	二七七
(参考)	戦国末期年表……………	二七九
五 近世―藩政時代―		
1 松代藩成立前史……………		
(一)	北信地方領主の変遷……………	二八〇
(二)	徳川幕府の成立……………	二八四
(三)	信濃の藩……………	二八七
(四)	松代藩……………	二八八
(五)	初代藩主真田信之……………	二八九
2 北信濃における検地……………		
(一)	検地……………	二九二
(二)	森忠政検地帳……………	二九三
(三)	松代藩知行目録……………	二九五
(四)	寛文の検地……………	二九六
(五)	宝暦の検地……………	二九七
3 政治組織……………		
(一)	松代藩の組織……………	二九九
(1)	松代藩の職制 (2)藩の掟 (3)松代藩仕官の大日方氏 (4)松代藩相統争乱と大日方氏……………	二九六
(二)	松代藩の行政組織……………	二九六
(1)	藩の行政と地域区分 (2)村の自治 (3)五人組 (4)村役人 (5)番所制度……………	二九六
(三)	藩の条目と村極め……………	二九〇

4 貢租(年貢)……………三五六

(一) 慶長時代の年貢……………三五六

(二) 検地と石盛……………三六九

(三) 村の石高……………四〇一

(四) 年貢条目……………四〇四

(五) 検見……………四〇六

(六) 大検見の廻村……………四〇九

(七) 年貢額の決定……………四一三

(八) 年貢目録……………四一四

(九) 金納と扱相場……………四一六

5 産業と人口……………四二〇

(一) 戸口……………四二〇

(1) 幕府の人口調査 (2) 藩政初期の小川村の戸口

(3) 中期以後の戸口……………四二四

(二) 産物……………四二四

(1) 漆 (2) 麻 (3) 藍と綿 (4) 麦の作付 (5) 大豆

(6) 馬 (7) 馬市 (8) 村の商業……………四二四

6 土尻川の掘割開田……………四二四

(一) 美麻村千見の掘割……………四二四

(二) 舞袋の掘割……………四二四

(三) 初引の掘割……………四二四

(四) 日影の掘割……………四二四

(五) 千原の掘割……………四二四

(六) 光明寺沖中島の掘割……………四四三

(七) 八幡越の掘割……………四四四

(八) 石原の掘割……………四四九

(九) 車田(横打)第一次掘割……………四五二

(十) 車田第二次掘割……………四五二

(十一) 釜蓋の掘割……………四五二

(十二) 馬杭の掘割……………四五二

(十三) 舟平の掘割……………四五二

(十四) 後書き……………四五二

(十五) 付記「掘割を調べて気付いたこと」……………四五二

7 江戸時代の災害と飢饉……………四五五

(一) 概要……………四五五

(二) 明和の大抜け……………四五六

(1) 川掘割普請願 (2) 川掘再掘割普請願 (3) 上野

村、馬曲村、村境紛争 (4) 上野村、馬曲村仮境

引紛争……………四五六

(三) 小根山村の水入記録……………四九六

(四) 大変日記……………四九七

(五) 瀬戸川村馬曲組水入記録……………四九五

(六) 水内山中の変……………四九五

(七) 弘化大地震……………四九七

(1) 虫倉日記 (2) 高府区有文書 (3) 馬曲村の地震

記録 (4) 椿峯村名主附留録中 (5) 松代藩南沢基

……………四九七

之助手記

- (八) 飢饉…………… 五二
- (1) 藩政時代の飢饉 (2) 天明の飢饉 (3) 天保の飢饉 (4) 飢饉と困窮…………… 五二
- 8 山論―和佐尾村と伊折村の山論…………… 五〇
- (1) 寛文八年の日影村の書上帳…………… 五三
- (2) 貞享卯年山論裁許状…………… 五三
- (3) 文政六年山論裁許状…………… 五五
- 9 小川村参加の百姓一揆…………… 五七
- (一) 概要と原因…………… 五七
- (二) 田村騒動…………… 五七
- (三) 天明の騒動…………… 五二
- (四) 午札騒動記…………… 五八
- 10 藩政改革…………… 五七
- (一) 田村と恩田の藩政…………… 五七
- (二) 藩課役金の申達…………… 五八
- 11 信仰生活…………… 五二
- (一) 松代堂宮改帳…………… 五二
- (二) 石像文化…………… 五九
- (三) 信濃三十三番札所…………… 五九
- (四) 小川村出身の名僧…………… 六一
- (五) 小川村と木食上人…………… 六一
- 12 和宮降嫁と小川村…………… 五五

六

明治時代……………

- 1 明治時代前期…………… 五八
- (一) 明治初年の村役人…………… 五八
- (二) 明治維新…………… 五九
- (三) 松代藩の甲府出兵と小川村…………… 六一
- (四) 松代藩の奥越出征と小川村…………… 六一
- (五) 小根山閨門取締所…………… 五九
- (六) 松代藩財政と小川村…………… 五六
- (七) 長野県および県庁成立…………… 五八
- (八) 明治の新布令…………… 五九
- (九) 小川村旧村の合併…………… 五三
- (十) 村役人の改称…………… 五七
- (十一) 戸籍区の設定…………… 五八
- (十二) 戸籍区々長と各村戸長…………… 五九
- 2 明治時代前期Ⅱ…………… 五九
- (一) 大小区制…………… 六三
- (1) 大区小区画表 (2) 大区戸長と会所 (3) 七小区、八小区と扱所…………… 六三
- (二) 郡区町村編成法…………… 六〇
- (1) 郡とその機構 (2) 民選戸長と役場…………… 六〇
- (三) 戸長公選法…………… 六四
- (四) 町村会法…………… 六七
- (五) 戸長の官選、民選、官選の経過…………… 六三
- (六) 連合戸長役場…………… 六四

(七) 高府村小根山村連合村会議事録…………… 六六

3 明治時代後期…………… 六三

(一) 新村諮問案…………… 六三

(二) 小根山村諮問会…………… 六三

(三) 高府村諮問会…………… 六九

(四) 郡長意見…………… 六五

(五) 新村の発足(南小川村 北小川村)…………… 六四

(六) 小根山村分村請願…………… 六四

(七) 新町村制と村長…………… 六五

(八) 町村会議員の等級制…………… 六五

(九) 南小川村の役場と議員…………… 六七

(十) 北小川村の役場と議員…………… 六九

(十一) 南小川村会の混乱…………… 六六

(十二) 小根山地区対村会の話し合い…………… 六四

(十三) 区会の予算と負担…………… 六六

(十四) 高府、小根山両学校の建築…………… 六九

(十五) 区会条例の廃止…………… 六六

(十六) 明治末期の学校、役場建築…………… 六六

(十七) 日清 日露戦役…………… 六三

(十八) 南小川学校統合の波紋…………… 六五

(十九) 北小川村の不祥事件…………… 六六

(二十) 明治期の道路開発…………… 六七

七 大正時代…………… 六八

(一) 南小川村の一枚制…………… 六八

(二) 北小川学校の分校制…………… 六九

(三) 西部農学校設立…………… 六一

(四) 電気の点灯…………… 六一

(五) 大正期の町村制…………… 六三

(六) 郡会の果たした役割…………… 六五

(七) 県会と小川村…………… 六七

(八) 欧州大戦とその影響…………… 六八

(九) 国勢調査…………… 六九

(十) 関東大震災…………… 六九

(十一) 南小川小学校の火災…………… 六九

八 昭和時代…………… 六九

1 昭和初期の小川村…………… 六九

(一) 昭和初年と小川村…………… 六九

(二) 松本忠雄代議士…………… 六九

(三) 世界大戦後の物価暴落…………… 六九

(四) 農村の自力更生…………… 六九

(五) 村の経済更生…………… 七一

(六) 昭和八年の大災害…………… 七三

(七) 昭和九年の凶作…………… 七六

2 戦争への道…………… 七九

(一) 満州事変の発端…………… 七九

(二) 日支事変…………… 七一

(三) 軍馬鍛練場…………… 七三

(四) 日本の大連政策…………… 七四

(甲)	戦時増産	七五
(乙)	戦時統制	七七
(丙)	金属回収	七九
(丁)	青少年団の結成	七九
(戊)	翼賛壮年団の結成	七〇
(己)	大東亜戦争	七三
(庚)	アメリカの反撃	七四
(辛)	大東亜戦争と銃後	七五
(壬)	終戦	七六
3	民主化への歩み	七六
(一)	長野軍政部	七六
(二)	物資の窮乏	七九
(三)	新選挙法下の衆議院議員選挙	七三
(四)	知事公選	七三
(五)	新選挙法初の県会議員選挙	七三
(六)	村長選挙	七三
(七)	新教育法	七四
(八)	インフレと新門	七五
(九)	農地解放の指令	七六
(十)	農業会の解散と農業協同組合の設立	七六
(十一)	食糧供出	七六
(十二)	災害復旧と村道の築造	七六
(十三)	シャープ勧告と村税	七六
(十四)	二十八年の凶作	七六

(甲)	村の農業変革	七五
4	小川村の誕生と発展	七七
(一)	国及県の指導勸奨	七七
(二)	南北小川村の合併	七九
(1)	合併に至るまでの経過の概要	七九
(2)	合併議案の議決状況	七五
(3)	合併当時の人口及び有権者	七五
(4)	合併当時の生業戸数	七五
(5)	合併の際の協議協定事項 (合併条件)の概要	七五
(6)	新村名の正しい呼名及由来	七〇
(7)	役場の位置及び選定の理由	七〇
(8)	合併促進協議会事項	七〇
(9)	合併当時の役職員	七九
(10)	合併後一体性確保のため現在までに実施され た主な事業	八一
(一)	新農村建設及び農業構造改善事業	八一
(二)	村の産業構造の推移	八四
(三)	村の人口の推移	八五
(四)	西沢権一郎知事	八七
(五)	村の過疎対策	八九
(六)	道路の近代化	八九
(七)	小学校統合	九一

村の行政機関

歴代村長写真	〇七
一 役場位置	〇一
二 世帯数	〇五
三 歴代松代藩主	〇五
四 知事	〇六
五 郡長	〇七
六 戸長・副戸長	〇七
七 町村制実施以来の歴代村長と合併後の小川村村長	〇八
八 議長	〇九
九 助役	〇〇
十 収入役	〇二
十一 村会議員	〇二
十二 各種委員会	〇四
1 監査委員	〇四
2 選挙管理委員	〇四
3 教育委員会	〇四
4 農業委員会	〇六
5 文化財審議委員会	〇九
6 固定資産評価審査委員会	〇〇
十三 区長	〇〇

経済

一 明治時代の財政	〇九
1 壬申地券	〇九
2 地租改正	〇九
(一) 概説	〇九
(二) 地租改正下調人	〇九
(三) 地価の決定	〇九
(四) 新地券の交付	〇九
(五) 村内地価三百円以上の所有者(明治九年)	〇九
(六) 高府村 (2) 小根山村 (3) 瀬戸川村 (4) 稲丘村	〇九
(六) 地租低減	〇九
3 明治時代の物産	〇九
(一) 明治の自給自活の通念	〇九
(二) 明治初期の商業志向	〇九
(三) 明治初年の民業と物産	〇九
(四) 物産の路線	〇九
(五) 木材の川下げ	〇九
(六) 村図の作製	〇九
(一) 概説	〇九
(二) 南小川村の村図事業	〇九
(三) 北小川村の村図事業	〇九
(四) 陸軍地図事業	〇九
(五) 国土調査	〇九
三 小川村の治山事業	〇九

産業

一 穀物と麻	六七
1 治山治水	六五
2 稲丘東砂防工事	六六
(一) 稲丘東の概況	六六
(二) 工事願出	六七
3 村内の堰堤	六五
四 戸口調査	六六
1 明治初年の人口	六六
(一) 明治元年(慶応四)旧村の人口	六六
(二) 明治分合村後の各村の人口	六六
2 統計調査	六六
3 国勢調査と人口統計	六六
(一) 国勢調査 (二) 婚姻圏 (三) 人口統計	六六
五 税制(村費の変遷)	六六
1 税金の歴史	六六
2 村財政の変遷	六六
3 営業税	六六
4 村税戸数割(見立割)	六六
5 シェアップ勧告と新税制	六六
6 小川村村財政の推移	六六
7 村財政の特長	六六
8 小川村産業構造の変革	六六
(参考) 貨幣の歴史	六六

(七) 麻の後作	六九
(六) 販売	六九
(五) 統計	六九
(四) 麻の種子	六九
(三) 疊糸製造工程	六九
(1) 青糸 (2) 凍糸 (3) 過去の方法	六九
(二) 麻の検査規格	六九
(1) 麻播から収穫まで (2) 麻煮 (3) 製麻の一	六九
製麻の二 (5) 麻の用途 (6) 副産物 (7) 戦時中	六九
3 概説	六九
2 概説	六九
1 概説	六九
3 麻作	六九
2 麦作(付大 小豆)	六九
(三) 水利	六九
(二) 収納、調製	六九
(一) 収獲	六九
(六) 品種	六九
(七) 冷害	六九
(八) 病虫害防除	六九
(九) 本田の管理	六九
(四) 田植	六九
(三) 本田耕起から田植まで	六九
(二) 苗代(播種)	六九
(一) 概説	六九
1 種作	六九

	(参考)	大麻のあゆみ抜	九三
二		養蚕と畜産(酪農)	九五
1		養蚕	九五
	(一)	概説	九五
	(二)	桑園	九六
	(三)	養蚕	九七
		(1) 蠶蛆の害 (2) 微粒子病 (3) 其他の病害 (4) 写 真でみる品種	九五
	(四)	繭販売	一〇五
	(五)	共同稚蚕飼育場設立	一〇六
	(六)	戦後の養蚕、製糸の一体化	一〇六
	(七)	屑繭整理	一〇七
	(八)	大規模省力養蚕への展望	一〇七
2		畜産	一〇八
	(一)	酪農(乳牛)	一〇八
		(1) 沿革 (2) 牧場造成と粗飼料作り (3) 公害の防止	一〇八
	(二)	養豚	一〇九
	(三)	養兎	一〇九
		果樹園芸その他	一一三
三		果樹	一一三
	(一)	概説	一一三
	(二)	梨	一一五
	(三)	ぶどう	一一五
	(四)	梅	一一五
	(五)	柿	一一五

	2	煙草耕作	一〇六
	3	ホップ	一〇八
	4	採種農業	一〇九
	5	コンニャク(蒟蒻)	一一一
	6	楮(カズ)	一一一
	7	藺草	一一三
	四	貸馬制度	一一三
	(一)	富山県、新潟県、信濃町への貸馬	一一三
	(二)	安曇平への貸馬	一一三
	(三)	川中島平への馬の出稼ぎ	一一四
	五	農業開発と精米事業	一一五
	1	大洞溜池と開田事業	一一五
	(一)	大洞ため池	一一六
	(二)	大洞(花水)古池	一一七
	(三)	大洞(花水)新堤	一一七
	(四)	寺向ため池	一一八
	(五)	池田ため池	一一八
	(六)	泥立ため池	一一八
	2	動力機による揚水と開田	一二九
	(一)	夏和水利組合	一二〇
	(二)	高府水利組合	一二〇
	(三)	宮西沖土地改良区	一二一
	(四)	島田水利組合	一二一
	(五)	大久保水利組合	一二三

(六) 小根山水利組合	一〇三三	3 西山製糸	一〇六九
(七) 鴨之尾用水	一〇三三	九 第二次大戦以前の農業組織	一〇七三
(八) 六反用水	一〇三三	1 通俗農談会	一〇七三
(九) 女坂土地改良区	一〇三三	2 勸業会	一〇七三
3 水車	一〇三四	3 農会	一〇七三
4 電気精米	一〇三六	4 養蚕実行組合	一〇七四
六 農業構造改善事業	一〇三七	5 農業会	一〇七五
(一) 新農村建設事業	一〇三七	6 産業組合の創設	一〇七六
(二) 第一次構造改善事業	一〇三八	7 産業組合の一村一組合統一	一〇七七
(三) 第二次構造改善事業	一〇四〇	8 産業組合とは	一〇八〇
七 林業とその関連産業	一〇四八	9 農業会の設立	一〇八二
1 林業	一〇四八	十 第二次大戦以後の農業組織	一〇八五
2 キノコ栽培	一〇四九	1 農業協同組合の設立	一〇八五
(一) 椎茸	一〇四九	2 昭和二十年代の農協	一〇八五
(二) エノキ茸	一〇五一	3 昭和三四十年代の農協	一〇八七
(三) ナメコ	一〇五三	4 農協施設の拡充	一〇八八
(四) 信州シメジ	一〇五三	5 森林組合	一〇八八
3 木炭	一〇五三	(一) 南小川村森林組合	一〇八八
4 製材業	一〇五九	(二) 北小川森林組合	一〇八九
八 大正年代の商工業	一〇六〇	(三) 小川村森林組合	一〇九〇
1 大正年代の小川村の商業	一〇六〇	6 共済組合	一〇九三
(一) 商業高額営業者	一〇六〇	(一) 農業と共済	一〇九三
(二) 金融会社	一〇六二	(二) 南北農協併置の共済組合	一〇九四
(三) 小川村商工会	一〇六二		
2 上水電気利用組合	一〇六三		

教育・文化

	(三) 小川村共済組合……………	二〇四
	写真 小学校校舎……………	二〇九
	一 藩政時代の教育……………	二二一
	(一) 松代藩文武学校……………	二二一
	(二) 心学と小川村……………	二二二
	(三) 寺島塾と小川村……………	二二三
	(四) 寺子屋……………	二二六
	(五) 寺子屋の教科と手本……………	二二九
	二 学校教育—学校のうつりかわり— 〔学校沿革図〕……………	二三三
	1 小学校……………	二三三
	(一) 学校創設のころ……………	二三三
	(二) 明治時代……………	二三三
	(三) 大正時代—尋常高等小学校末期……………	二三五
	(四) 国民学校時代……………	二七〇
	(四) 六三三三制時代……………	二七三
	(別項) 小川小学校の建築……………	二八二
	2 中学校の歩み……………	二九二
	3 学校林……………	二〇六
	(一) 小川南小学校大ノ田学校林……………	二〇九
	(二) 小川南小学校外石学校林……………	二〇九
	(三) 北小学校桐山分校学校林……………	三三〇
	(四) 小学中学校椿峰学校林……………	三三〇
	(四) 小川中学校外石学校林……………	三三一
	(六) 表彰を受く……………	三三一
	(七) 中条高校小川分校学校林……………	三三二
	(八) 小川村学校林管理規程……………	三三三
	4 小川村奨学制度(育英)……………	三三三
	5 青年教育の動き……………	三三六
	(一) 農工補習学校……………	三三六
	(二) 実業補習学校……………	三三六
	(三) 青年訓練所……………	三三七
	(四) 青年学校……………	三三七
	(1) 西部農学校 (2) 中条農業学校 (3) 中条高等学 校……………	三三七
	(四) 青年教育の沿革……………	三三九
	三 各種団体……………	三三三
	1 PTA……………	三三三
	2 公民館……………	三三四
	3 青年団(青年会)史……………	三三〇
	(一) 概説……………	三三〇
	(二) 青年団沿革……………	三三三
	(1) 南小川村当時 (2) 北小川村当時……………	三三七
	4 婦人会……………	三三七
	5 遺族会……………	三三六

6	未亡人会	二二六
7	小川村老人クラブ連合会	二二九
8	小川学生村	二三三
四 神社史		
1	概説	二四〇
2	武部八幡宮	二四一
3	式内小川神社	二四七
4	稲丘神社	二四九
5	小川神社	二五三
6	大宮神社	二五五
7	瀬戸川神社	二五七
8	古山神社	二五九
9	瀬戸川皇大神社	二六一
10	神武天皇遙拝社	二六三
11	飯繩神社	二六三
12	稲荷神社	二六四
13	戸隠神社	二六五
14	馬曲神社	二六六
五 寺史		
1	概説	二六六
2	宝珠山高山寺	二六九
3	靈驗山法蔵寺	二七二
4	万年山明松寺	二七三
5	仏性山金剛寺	二七四
六	文化財―村指定文化財―	二七六

1	筏ヶ峰戸隠三院跡	二七六
2	高山寺観音堂	二七九
3	高山寺三重塔	二八〇
4	お葉付きいちよう	二八一
5	お流れ桜	二八二
6	小根山の杉の大木	二八四
7	沢の宮小川神社本殿	二八四
8	小川神社(小根山)本殿	二八六
9	武部八幡宮本殿	二八六
10	額塚の宝篋印塔	二八八
	小川村の顕彰碑	二八八
	小川村出身名士	二九〇
	姓と家名	二九三
	小川村地名―小川村小字表―	二九五
	(1)大字高府 (2)大字小根山 (3)大字稲丘 (4)大字瀬戸川 (5)大字馬曲組	
交通・通信		
一	交通	二九九
1	中世の道	二九九
2	江戸時代の道	三〇一
3	明治年代の道	三〇三
(一)	大町街道	三〇三
(二)	七道開搾と大町街道	三〇八

4	大正年代の交通	一三〇
(一)	自動車と交通	一三一
(二)	小川村内の主要交通網	一三三
5	高府信濃線	一三三
(一)	戸隠街道	一三三
(2)	南小川鬼無里線	一三三
(一)	県道三貫地新町線	一三四
(二)	県道小川長野線	一三五
(四)	瀬戸川線	一三五
6	小川村の道路工事	一三八
(一)	昭和八年の災害復旧(南小川村)	一三八
(二)	農村救済工事(南小川村)	一三九
(三)	昭和八年の災害工事(北小川村)	一三九
(四)	昭和二十八年の災害工事(北小川村)	一三九
(四)	小川村発足当時の道路工事	一三五
(六)	昭和二十七年の県土木概説	一三五
(七)	昭和三十年以後の災害	一三七
(八)	辺地対策事業	一三〇
7	バスの開通	一三三
8	小川村道路の近代化	一三三
(一)	小川村の自動車交通	一三四
(二)	現在の小川村の道	一三七
9	橋	一三四
(一)	県道の橋	一三四
(二)	村道の橋	一三四

軍事

(一)	安全協会	一四四
二	通信	一四七
1	高府郵便局	一四七
(一)	高府郵便局	一四七
(二)	北小川郵便局	一五〇
(三)	小根山簡易郵便局	一五一
2	電話と有線放送	一五二
(一)	公社電話	一五二
(二)	有線放送	一五二
(1)	地区取付数	一五二
(2)	全戸の受話施設	一五二
(3)	有線自動化	一五二
一	廃藩後の兵制	一五九
二	明治以降の戦役	一六一
三	帝国在郷軍人会南北小川村分会	一六三
四	満州国移民と分村計画	一六九
(別記)	日露の武勲	一七〇
警察・消防		
一	警察	一七〇
(一)	概要	一七〇
(二)	北小川村巡查駐在所	一七〇
(三)	小根山巡查駐在所	一七〇
(四)	芋之沢巡查駐在所	一七〇

二 消防……………二四二

1 消防団……………二四二

(一) 小川村消防団……………二四三

(二) 旧南小川村消防組……………二四五

(三) 旧北小川村消防組……………二四六

(四) 各分団の沿革……………二四六

2 火災史……………二四六

夏和 久木 高府町 花尾 上野・小根山町・立

屋・塩沢・上和 稲丘東 稲丘西 成就・北尾・

法地・瀬戸川・馬曲・川手 川上 桐山 古山

福祉・厚生

一 保健・衛生……………二五七

1 漢法薬……………二五七

2 明治初年の医師……………二五七

3 村の医院……………二五九

4 助産婦 保健婦……………二六〇

5 衛生委員……………二六一

6 衛生組合の設置……………二六一

7 伝染病予防……………二六二

(一) 種痘……………二六三

(二) 赤痢……………二六三

(三) トラホーム治療……………二六四

(四) 隔離病舎……………二六五

8 桐山僻地診療所……………二五五

9 母子健康センター……………二五五

10 国保直営診療所……………二六六

11 火葬場とし尿処理場……………二六七

(一) 小川 中条火葬場……………二六八

(二) 小川 中条し尿処理場……………二六八

12 水道の現況……………二六九

13 小川村住宅団地と失対工事……………二七〇

(一) 小川村住宅団地……………二七〇

(二) 失対工事……………二七〇

二 社会福祉……………二七三

1 方面委員、民生委員……………二七三

2 人権擁護委員と保護司……………二七四

3 老人福祉の關係……………二七五

4 社会福祉協議会……………二七六

5 保育所と授産所……………二七六

(一) 保育所……………二七六

(二) 小川村授産所……………二七九

6 国民年金制度……………二七九

民俗

一 衣食・住……………二八三

1 衣……………二八三

2 食……………二八七

3 住	150	オトットコイシ	153
2 二人の一生	154	みそか団子	153
1 産育	154	長い話	154
(一) 妊娠	154	狐火(狐の提灯行列)	154
(二) 出産	154	カッパとあつき洗い	155
(三) 育児	155	語り伝えた天気予報	157
2 成人の経過儀礼	156	六 俗信	151
(一) 厄除	156	七 俚諺	154
(二) 年祝い	157	八 方言	159
(三) 婚姻	157	1 天文 土地	159
(1) 婚礼まで	157	2 動植物	159
(2) 婚礼の儀式	157	3 家屋	159
3 葬儀	159	4 物品	159
(参考) 野送りの葬式	159	5 食物	159
三 民俗行事	159	6 人 人体 人の言動	159
1 年中行事一覧	159	7 形容その他	159
2 年中行事概要	159	九 俗謡とわらべ歌	159
3 国民の祝日	159	1 鳥追い歌の例	159
四 伝説・昔話	159	2 春の七草の歌	159
法蔵寺の猫	159	3 七夕の歌の例	159
高山寺の竜	159	4 盆踊り唄の例	159
比丘尼石	159	5 秋の七草の歌	159
竜宮岩の仙人	159	6 労働にともなう歌	159
天狗の太鼓	159	7 長持唄	159
ビビンビョドリ	159		

8	子守り唄の例	一五八
9	西山小唄	一五九
10	手まり歌(まりつき歌)	一六〇
11	おひとつ(お手玉しなだま)	一六二
12	あそびの唄	一六三
13	口あそび ふざけ言葉 たわむれ	一六四

文芸

一画書	一五九
-----	-----

二歌	一六一
----	-----

(1) 小川讃歌	一六一
----------	-----

(2) 高府小唄	一六一
----------	-----

(3) 小根山音頭	一五二
-----------	-----

(4) 北小川八景	一五三
-----------	-----

三 俳句と短歌	一五五
---------	-----

1 俳句編	一五五
-------	-----

(一) 旧派の動きと俳句の革新運動	一五五
-------------------	-----

(二) 小川村俳人たちの歩み	一五六
----------------	-----

(三) その略歴と作品	一六〇
-------------	-----

2 短歌編	一六五
-------	-----

年表

小川村年表	一六三
-------	-----

附録夏和村年表
村誌編纂委員会
あとがき